

# 入門会計学試験問題 2023

担当教員 奥田真也

1. 資産の流動・固定分類について、その基準を説明しなさい。(10点)
2. 不景気に派遣社員が増え、好景気に正社員が増える理由を損益分岐点分析の観点から説明しなさい。(10点)
3. 借入金が事業のリスクを負担しないとはどういう意味ですか。(10点)
4. 株式市場における流通市場の存在意義について述べなさい。(10点)
5. 原価の作りこみについて説明しなさい。(10点)
6. レバレッジ効果とハイリスク・ハイリターン、ローリスク・ローリターンの関係について説明しなさい(10点)。
7. 「勘定あって銭足らず」を説明しなさい。(10点)
8. 流動資産 4億円、固定資産6億 流動負債2億円、固定負債4億円、当期純利益 4千万円、株価 500円、発行済株式数 100万株。  
この会社の①自己資本比率・②PBR・③PERを計算しなさい。(各5点)
9. ある企業の帳簿残高が以下の通りであったとする。このとき、解答用紙の6桁清算表を完成させなさい。(25点)

現金 20,000 棚卸資産 30,000 売上 160,000 建物 40,000  
 売掛金 20,000 買掛金 30,000 純資産 40,000 売上原価 120,000  
 受取利息 10,000 広告・宣伝費 20,000 受取手形 40,000 長期借入金 50,000

$$\text{自己資本比率(\%)} = \frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100 = \frac{\text{純資産}}{\text{資産}} \times 100 = \frac{4000}{10000} \times 100(\%) = 0,4 \times 100 = \underline{40\%}$$

資産部 流動資産 4億 固定資産 6億	負債部 流動負債 2億 固定負債 4億 純資産部 4億
---------------------------	---

$$\text{③PER} = \frac{\text{株価} \times \text{発行済株式総数}}{\text{当期純利益}} = \frac{500 \times 10000}{40000} = \frac{50000}{40000} = \frac{50}{4} = \underline{12,5}$$

$$\text{②PBR} = \frac{\text{株価} \times \text{発行済株式総数}}{\text{純資産}} = \frac{500 \times 10000}{40000} = \frac{50000}{40000} = \underline{1,25}$$